

機関紙

News Release

ニュース リリース

第012号

発行者 大仙市手をつなぐ育成会
発行責任者 柴田貞二
TEL 0187-65-2525
事務局 〒014-0802
大仙市松田字念佛谷地27-1
新田亮子 TEL 0187-69-3108

発行日 2014-6-30

平成26年度大仙市手をつなぐ育成会総会



とてのた材クげ案務る申長の
思いで「まと局出しの日平
いまは育ースすもの席上小程成
ます・成準ボ。ご司者げ松で二
す。・会備」又、承会がま正開十
す。本大で委ツ、認の十す忠催五
人歓は員普情をも八。氏さ年
の迎六会口報得と名各のれ度、
皆で年「グ提るに合地出ま
様す後のラ供こ議計区席し大
に・の柴ムとと事五かをた。仙
は・東田にしがが十ら得。市
夢種京健参て出進七三て来手
を目オ一加「來め名十励賓を
持はり郎しスまらの九まとつ
つ「ン氏まべしれ出名しなし
て卓ピよせシた。席ののてぐ
挑球ツりんヤこ会者会お大育
戦「ク説かルと員で員言仙成
しで出明・・に皆しと葉市会
てあ場を・才感様た。委を福總
頂るに受とり謝か。任頂祉会
きと繋けい申ら飛状き事が
た聞がまうビし各澤に感務右
いいるし題ツ上議事よ謝所記

平成26年度 大仙市手をつなぐ育成会総会

議案書

とき 平成26年4月10日（木）
午前10時から

ところ 大曲広域交流センター

総会次第

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議事
 - 1) 平成25年度事業報告および収支決算の承認について
会計監査報告
 - 2) 平成26年度事業計画(案)および収支予算(案)の承認
について
4. その他
5. 閉会

【情報提供】 「スペシャル・オリンピック」について

美郷町 柴田健一郎 氏

議案 第1号 平成25年度はどんな事業をしたのかなあ！



平成25年4月4日、大曲交流センターにて総会を開催しました。会員の出席者は委任状を含めて58名でした。



平成25年6月13日、長年に渡って育成会に尽力を頂いた高橋氏の退職に伴って在籍中の苦労話を聞く会を中里温泉にて開催しました。22名の参加者でした。



平成25年9月28日～29日秋田県民会館を中心に「第53回東北ブロック大会」「第55回秋田県大会」が開催されました。大仙市手をつなぐ育成会からは15名の参加者でした。



平成25年10月6日、親水公園にて地域交流ソフトボール大会が一般者、本人を含めて80名の参加者でした。この事業は本人支援事業として県育成会から助成を受けて、大仙市育成会が協賛の形で開催されました。



平成25年10月17日、奥羽山荘にて会員親睦・交流会が開催されました。健康に寄与するグランドゴルフを楽しみました。会員23名の参加者でした。



平成25年11月23日 本人支援事業の助成を得て在宅本人を主体にした会員の交流会を開催しました。ボーリングとカラオケ等にて楽しい一日を過ごしました。参加者は40名でした。

- ※ 役員会開催 5/9.6/27.9/19.10/30.2/27 5回
- ※ 機関紙発行 6月、11月、(10月,11月特集号) 4回
- ※ 県南地区研修会 7/24仙北市開催 10名参加
- ※ 大曲養護学校主催 1/7 講演会 参加

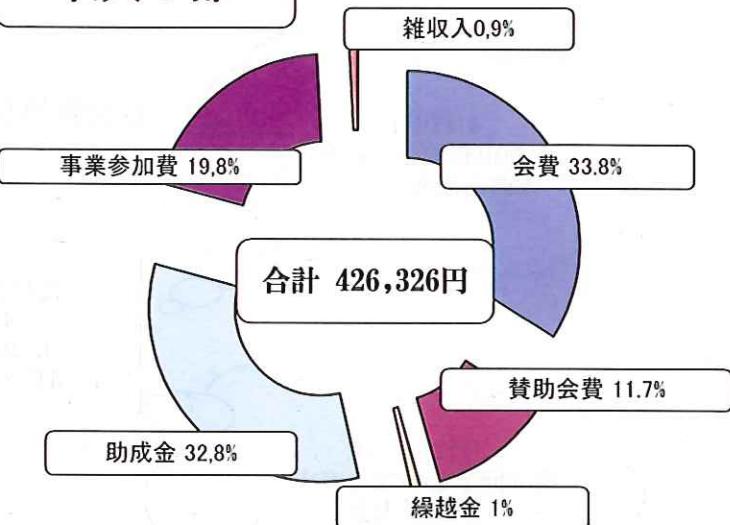
上記が平成25年度主な事業内容です。
その他、会長が出向く活動、研修等がありました。
障害者総合支援法に関する研修会参加、県育成会総会参加等がありました。

平成25年度の収支決算額いくらかなあ!

・収入の部

項目	決算額	摘要
会費	144,000	72名
賛助会員	50,000	15名、2社
繰越金	4,099	前年度より
助成金	140,000	大仙市、社協
事業参加費	84,500	各事業参加者
雑収入	3,727	利子他
合計	426,326	

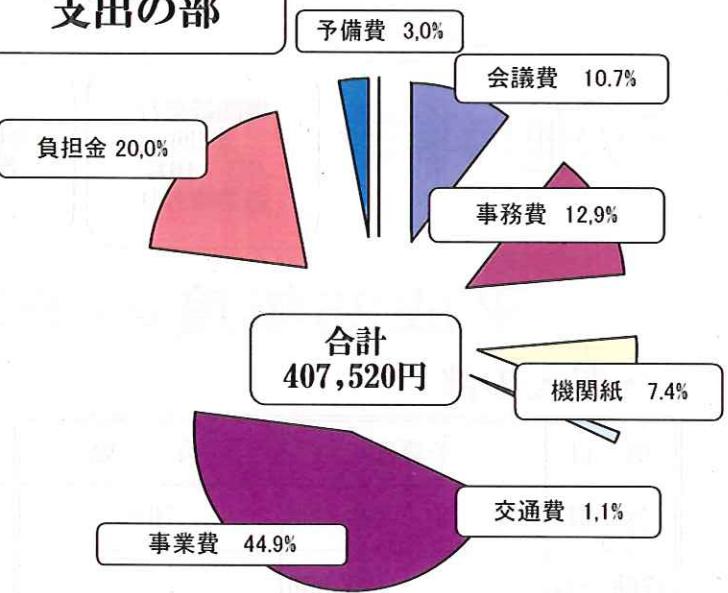
収入の部



・支出の部

項目	決算額	摘要
会議費	43,297	理事会・総会
事務費	52,785	消耗品・通信費
機関紙	30,000	印刷代
交通費	4,560	県総会
事業費	183,178	研修・交流会他
負担金	81,500	県育成会・社協
予備費	12,200	弔電他
雑費	0	
合計	407,520	

支出の部



収入総額	426,326円
支出総額	407,520円
差引金額	18,806円
次年度繰越金	18,806円

平成25年度会計監査報告

平成26年3月19日、会長、会計係立会いの上に、平成25年度会計決算について会計帳簿、貯金通帳、現金の監査をしたところ正確かつ適正に処理されていたことを確認しましたので報告いたします。

平成26年3月19日

上記議案、議案第1号として総会にて承認されました。

監事 進藤 功

監事 高橋 哲美

下記議案、議案第2号として総会にて承認されました。

平成26年度はどんな事業をするんでしょう！



その他の事業

・収入の部

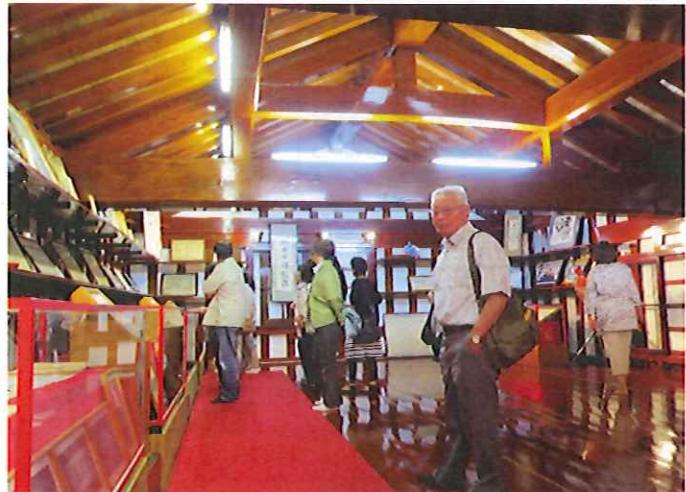
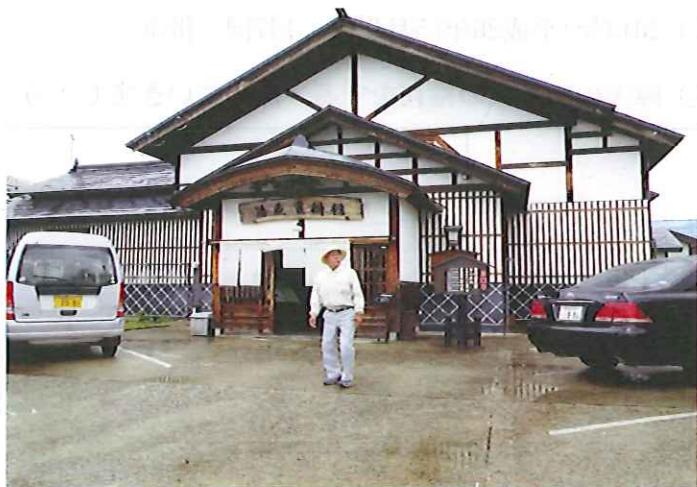
項目	予算額	摘要	項目	決算額	摘要
会費	140,000	70名	会議費	45,000	5回役員会
賛助会員	28,000		事務費	50,000	郵送、コピー等
繰越金	18,806	25年度繰越	機関紙	35,000	印刷インク代
助成金	135,000	市、社協	交通費	4,500	
事業参加費	50,000	会員参加費	事業費	100,000	
雑収入	1,194	利子他	負担金	80,500	県育成会・社協賛助
合計	373,000		消耗品費	50,000	
			予備費	7,000	
			雜費	1,000	
			合計	373,000	

地区別会員数

大曲地区	24名	神岡地区	5名	協和地区	1名	賛助会員
中仙地区	19名	太田地区	6名	南外地区	1名	県外 1名 県内 16名
西仙北地区	7名	仙北地区	7名	合計	70名	合計17名

平成26年6月12日(木)
視察研修
「増田の蔵」見学

今年度の初めての事業になります。計画では横手市に新しく開設されたNPO法人とする小規模作業所であったはず・・作業所も研修が有り、留守の状態であるという・・「増田の蔵」見学に予定変更・・増田町観光協会の紹介の元、今評判になつてゐる昔の雰囲気を味合う一日となつた・・



豪商達が暮していた増田地域、町の中に内蔵が無数にあるという・・70棟以上はあるとか、「増田の内蔵群」として全国的に注目されているそうだ。今回は「漆藏資料館」と3階建ての「石田理吉家の内蔵」を見学した。木部が全て漆で塗られ輝いている。筑後80年以上絶っても衰えない輝きは当時の建築技術を偲ばせている。



今回の参加者21名の記念写真になります。「たらい漕ぎ」で有名な真人公園の中にある「真人山荘」が昼食の場所として選んだ。沢山の料理と語り合いは・・毎日の生活ストレスの発散に繋がったようだ・・

※ 会員・支援者等の研修会での講演内容(特に印象に残った点)を要約してみました。

会員・支援者等研修会(平成26年3月8日・「ルポールみづほ」にて)

テーマ「障害者総合支援法と障がいのある子どもを支える法制度のいろいろ」
講 師 又村 あおい 氏 機関誌「手をつなぐ」編集委員他いろいろ

1. 「障害者権利条約」

日本は法律を整備してから

平成26年1月20日国連に書類提出

批准

平成26年2月19日正式に批准国になった。

推進の役目

国際ルール

日本は国際ルールとする「権利条約」を守る仲間入りをした。

守っているか!

日本国は守っているか!改善勧告・・国の恥・・

底上げの役目

2年後に最初のモニタリングを報告・・国連チェック(オリピック開催年度)

守っているか!

安心できる共生社会に!

さらに4年後にモニタリングを報告・・国連チェック(オリピック開催年度繰り返される)

2. 「障害者総合支援法」

理念とは・・・

法に基づく日常生活・社会生活の支援が、共生社会を実現するため、社会参加の機会の確保及び地域社会における共生、社会的障壁の除去に資するよう、総合的かつ計画的に行われることを法律の基本理念として新たに掲げる。

筆者の観測

共生社会の実現+可能な限り身近な地域での支援=隔離施設を造らない

昨年の11月に秋田県障害者福祉連合会が作成しました。「大災害時における知的障がい者支援マニュアル」の中から「私の情報」を記載する用紙がありました。本人だけでは無く一人暮らしの老人、家族共々記載できる用紙であると思います。皆様に用紙と書き方の事例をお届けします。大災害時での情報確保に繋がります。「冷蔵庫等」に貼り付けておきましょう。

私の情報(平成 26年6月30日作成)

例題です。
参考にして下さい。

フリナガ 氏名	オオマガリタロウ 大曲太郎	○男・女	血液型 A型
成年月日	昭和20年6月30日		
住所	大仙市角間川町・・番地		
電話	自宅 0187-65-・・ 携帯090-146-・・	足のサイズ 26cm	
保険証	健保・○国保・その他()	保険証番号 0026980-・・	
手帳情報	療育(OA・B) 支援区分(支援区分5)	手帳番号 0056008-・・	
年金情報	障害年金○1級・2級 その他	年金手帳番号 0512 09800-・・	
任意保険 情報	保険名加入社名 山本生命保険会社	保険会社電話番号 018-869-53-・・	
	その他の保険社名	同上	
障害名	知的障がい者		病名 自閉症・認知症
所属施設	施設の電話番号		
緊急時連絡先	保護者	父親死亡・母親 大曲花子(80歳) 0187-63-55-・・	
	兄弟	長男 大曲二郎 0187-63-43-・・ 三女 大曲梅子 0188-53-2-・・・	
	親戚	叔父 秋田三郎 018-88-23-・・ 叔母 本荘 勇 0185-54-・・・	
	施設担当者	「華の丘」施設長 斎藤歌子 0182-42-56-・・	
	その他	時	
かかりつけ 医療機関	名称	山本内科医院	
	所在地	大仙市角間川町・・	
	その他	平鹿総合病院呼吸器内科	
薬の情報	薬の名前		
	高血圧(エカード・・)	朝(1)	昼() 夕() その他()
	安定剤(ソラナックス・・)	朝()	昼() 夕(1) その他()
	胃薬(ラベラ・・)	朝()	昼() 夕(1) その他()
		朝()	昼() 夕() その他()
		朝()	昼() 夕() その他()
補装具等	器具名 メーカー名	車椅子・ベット スズキ自動車	取扱い店 佐々木介護器具店
			電話番号 0187-64-23-・・
要支援の 状況	・多くの行動障害があつて目を放すことが出来ない。 ・本人の想いを敏感に察知する技術が必要であるが中々上手くいかない。 ・ちょっとした事に怒りパニックになる傾向がある。自由と放置を混同しないよう・・ ・本人の想いに添ったケアを目標にしている。 ・		
	・感謝の心で一杯である。一時であるが開放される事に心の余裕が出来助かりました。		
	・家族との生活時間が長く、少しでも社会の良さを知る機会になりました。		
	・社会の一員として受け入れて頂き、温かい風土が生まれることを期待したい。		
	・一人でも多くの人が障がいを持っている人を知ってほしい・・大きな災害時には是非声を掛けてほしい。		
その他	・保護者も高齢になり、段々に支援も難しくなりました。親亡き後の生活方法に心配が残ります。安心できる体制を造って頂きたい。		
	・本人の資産管理は「成年後見制度」の活用が一番であるかと思いますが「金銭管理」だけでなく、本人の生活監護にも介入され安心して生活できる環境の整備をお願いしたい。		
	・本人が不幸にして逝去された場合、本人の資産を目当てに、何も支援しない親族の奪い合う行為は慎むべき事項。社会への寄付行為を望みたい。		

大仙市手をつなぐ育成会

入会のご案内

障がい（児）者をもつ保護者として、悩みや要望を語り合ったり



福祉の増進のために活動する仲間になりませんか！

りねん 「利用者の一一番のプロは私達 未来を作る出会いに夢を持つ」

◎ 会員 大仙市に住む障がい児者の保護者 ◎ 賛助会員 この主旨に賛同する方 地域問わず

◎ 年会費 2000円以上（会員・賛助会員同額）

◎ 入会申込先 会長 柴田貞二 TEL0187-65-2525 ◎ 事務局 新田亮子 TEL0187-69-3108

※ 入会の申込者には入会申込書、振込み用紙を送ります。

賛助会員名

村上 哲朗様	高橋 輝明様	武田 雄平様
根田 一男様	茂木建設㈱様	渡辺 英治様
児玉 裕子様	細谷 洋造様	佐藤 芳郎様
伊藤たつ子様	工藤 智様	大久保文夫様
泉 繁夫様	樋尾 茂様	福岡 恵子様
坪根 望様	加藤 麻里様	以上17名です。

大仙市知的障がい者相談員

飛澤ヒロ子(小賀高畠)	0187-62-3715	三浦ミサ子(鍛見内)	0187-56-2299
進藤 功(六郷西根)	0187-65-2622	藤原正人(協和船岡)	018-893-2139
工藤正悦(北楢岡)	0187-72-3333	新田亮子(払田)	0187-69-3108
佐々木文雄(大沢郷)	0187-78-1656	高橋哲美(太田町)	0187-89-1139

※在宅支援や障がいのある方の身近な相談役として活動しています。秘密は厳守しますので、普段の生活のことや障がいのことなどをご相談ください。なお、相談員に関するることは生活支援課に問い合わせ下さい。

大仙市生活支援課 TEL0187-63-1111(内線162番)

※ 秋田県手をつなぐ育成会・H・Pアドレス <http://www.akita-ikuseikai.jp/>

編集後記

平成26年度、最初の機関紙発行になりました。通常であれば4月の発行予定でしたが、事業計画に基づいた作成になりました。賛助会員の皆様には心待ちの感じかと思います。今年度もご支援の程お願い申し上げます。正会員も減少の傾向です。お互い高齢化を向えて、体調不良等の原因かと推測します。何とか若い世代の加入促進に会員皆様の努力を期待したいものです。今年度の事業も総会、研修等を終えました。8月31日第56回手をつなぐ育成会秋田県大会が湯沢市文化会館で開催されます。会員皆様多数の参加を期待しています。秋田県育成会ではホームページにて活動の記録等が掲載されています。この機関紙も6月末日までに掲載される予定になっています。是非、ご覧になって下さい。Teiji shibata

左記の方々が平成25年度、大仙市手をつなぐ育成会（以下、育成会という）賛助会員の皆様です。皆様のご支援によって育成会では正常な形で運営がなされている事に感謝申し上げます。正会員の高齢化等の理由によって会員数の減少が続いております。しかば若き方の加入も少なく、賛助会員に頼っているのが現状です。遠くに厚木市から、東京での研修時に隣に席を置き一緒に学んだ方、今も継続している事に感謝したい。さらに秋田市、湯沢市、横手市、美郷町と地域を問わず、ご支援を頂いている事にも感謝申し上げます。育成会では年2回の機関紙発行して皆様に情報をお届けするのが推一、温情に報いる手段であると思っております。愛読のほどお願い申し上げます。

私の情報(平成 年 月 日作成)

フリナガ 氏名			男・女	血液型		
生年月日				身 長		
住 所				体 重		
電 話	自宅	携帯	足のサイズ			
保険証	健保・国保・その他()			保険証番号		
手帳情報	療育(A・B) 支援区分()			手帳番号		
年金情報	障害年金	1級・2級	その他	年金手帳番号		
任意保険 情報	保険名加入社名				保険会社電話番号	
	その他の保険社名				同 上	
障害名				病 名		
所属施設				施設の電話番号		
緊急時連 絡先	保護者					
	兄 弟					
	親 戚					
	施設担当者					
	その他					
かかりつけ 医療機関	名称			主治医		
	所在地			電話番号		
薬の情報	薬の名前		服用時間帯			
			朝()	昼()	夕()	その他()
			朝()	昼()	夕()	その他()
			朝()	昼()	夕()	その他()
			朝()	昼()	夕()	その他()
			朝()	昼()	夕()	その他()
補装具等	器具名			取扱い店		
	メーカー名			電話番号		
要支援の 状況						
保護して 下さった 方へ						
その他						

